令和２年度

事　業　報　告　書

社会福祉法人　藤崎町社会福祉協議会

目　　次

Ⅰ　住民参加と小地域ネットワーク活動の推進 …… 1

1、地域住民の主体的福祉活動の推進 …… 1

（1）地域見守り活動事業（町受託事業） …… 1

（2）福祉安心電話サービス事業 …… 1

2、当事者の社会参加の推進 …… 1

（1）一人暮らし高齢者ふれあい昼食会の開催 …… 1

（2）シルバー人材センター事業 …… 2

（3）福祉バス管理運行事業（町受託事業） …… 3

（4）福祉団体などへの支援 …… 3

3、福祉課題の把握 …… 4

（1）各種団体などへのＰＲ活動 …… 4

（2）地域福祉活動計画の進行管理 …… 4

Ⅱ　地域福祉サービスの推進 …… 5

1、介護保険事業などの運営 …… 5

（1）デイサービス事業（介護事業・町総合事業・保険外事業） …… 5

（2）ホームヘルプサービス事業

（介護事業・町総合事業・障害者自立支援事業・保険外事業） … 8

（3）居宅介護支援事業（介護事業） …… 10

2、地域支援事業の推進 …… 11

（1）地域包括支援センター事業（町受託事業） …… 11

（2）生活支援体制整備事業（町受託事業） …… 12

3、地域福祉活動の推進 …… 14

（1）いきいきふれあいサロン事業 …… 14

（2）軽度生活援助事業（町受託事業） …… 15

（3）福祉有償運送事業（町受託事業の移送サービス含む） …… 15

（4）高齢者世帯等除雪援助事業 …… 16

（5）除排雪困難世帯巡回等事業 …… 16

（6）介護予防・生活支援等サービスプロジェクト会議の開催 …… 17

Ⅲ 福祉教育・ボランティア活動の推進 …… 18

1、福祉意識の高揚と人づくり …… 18

（1）社会福祉大会の開催 …… 18

（2）子育て応援ネット事業 …… 18

2、福祉教育の推進 …… 19

（1）ボランティア活動推進校の推進 …… 19

（2）社会福祉士養成実習（大学生）の受け入れ …… 19

3、ボランティア活動の推進 …… 19

（1）ボランティアセンターの充実及び人材育成 …… 19

（2）災害ボランティアネットワークの構築 …… 19

Ⅳ 福祉情報の提供・総合相談・生活支援機能の充実 …… 20

1、福祉情報の提供 …… 20

（1）社協広報紙の発行 …… 20

（2）社協ホームページの運用・更新 …… 20

2、相談体制の確立 …… 20

（1）心配ごと相談所事業（町受託事業） …… 20

（2）広域法律相談所事業 …… 20

3、生活支援体制の確立 …… 21

（1）日常生活自立支援事業 …… 21

（2）福祉サービス苦情解決第三者委員の設置 …… 21

（3）紙おむつ支給事業 …… 21

（4）福祉器具の貸出事業 …… 22

（5）生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業） …… 23

（6）たすけあい資金貸付事業 …… 23
（7）有職知的障害者交通費助成事業 …… 23
（8）斎壇事業 …… 23
（9）公共施設の運営（町指定管理事業） …… 24
（10）生活困窮者等に対する支援 …… 26
Ⅴ　社協基盤の充実・強化 …… 26
1、社協組織の強化 …… 26
（1）役員等研修会の実施 …… 26
（2）理事会・評議員会の充実 …… 26
2、職員体制の強化 …… 28
（1）職員の処遇安定 …… 28
（2）資格取得の促進 …… 28
（3）各種研修会への参加 …… 28
（4）人事考課制度の導入 …… 28
（5）職員連携会議の開催 …… 28
3、財政基盤の整備 …… 29
（1）公費助成の確保 …… 29
（2）基金の運用と増資 …… 29
（3）収益事業による自主財源の確保 …… 29
（4）社協一般会員・賛助会員・特別会員の加入促進 …… 29
（5）共同募金運動への協力 …… 31
Ⅵ　関係機関・団体との連携 …… 31
1、関係機関・団体との連絡調整 …… 31
Ⅶ　月別事業報告 …… 32

Ⅰ　住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

1、地域住民の主体的福祉活動の推進

（1）地域見守り活動事業（町受託事業）

地域に「ほのぼの交流協力員」を配置し、在宅で生活している一人暮らし高齢者などを対象に、安否確認や状況把握を社協と行政が連携し、民生委員及びほのぼの交流協力員の協力を得て問題の早期発見、見守り活動の強化や対象者名簿の状況把握に努めました。また、民生委員が不在の地区の一人暮らし高齢者に電話や訪問など、安否の確認に努めました。

①ほのぼの交流協力員数　：　藤崎地区　68名、常盤地区　42名　計　110名 ※前年度109名
②ほのぼの交流対象者数　：　藤崎地区　192名、常盤地区　155名　計　347名 ※前年度289名

（2）福祉安心電話サービス事業

在宅で生活している一人暮らし高齢者や障がいのある方などを対象に、緊急時の安全確保、不安などを解消するために「福祉安心電話」を設置しています。県社協では24時間体制で見守り活動を行い、町社協では設置者を見守りする協力員をお願いしています。

また、緊急ボタン用ペンダントの電池交換での訪問や設置者の情報更新を行いました。

そのほか、設置を希望している方に、担当地区民生委員の方と自宅へ同行訪問し内容説明に努めました。

今年度は新規設置が4台と、施設入所などの理由により取外しが4台ありました。

①設置台数

町　内	設置台数	協力員数	町　内	設置台数	協力員数	町　内	設置台数	協力員数
舟場	1台	2名	中島	2台	5名	常盤	2台	6名
曲新田	2台	5名	小畑	1台	3名	福島	1台	2名
葛野	1台	2名	矢沢	2台	4名	水木	1台	1名
下町	1台	1名	水沼	1台	2名	榊	1台	3名
伝馬	1台	3名	中野目	1台	3名	福舘	1台	3名
			下俵舛	1台	2名	富柳	2台	6人
						合　計	22台	53名
						前年度	22台	58名

2、当事者の社会参加の推進

（1）一人暮らし高齢者ふれあい昼食会の開催

在宅の65歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、藤崎・常盤老人福祉センターにおいて月1回「ふれあい昼食会」を開催しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響のため、開催予定の多くが中止となり8回の開催にとどまりましたが、今後も一人暮らし高齢者の引きこもり防止や社会参加を目的に開催していきます。

①開催状況

地区	月　日	参加者	調理ボランティア		内 容
藤崎地区	4月23日(木)	中止			
	5月28日(木)	中止			
	6月25日(木)	26名	民生委員児童委員（藤崎・常盤地区）	13名	
	9月24日(木)	24名	キッチンママ・カサブランカ	9名	
	10月22日(木)	中止			
	11月26日(木)	中止			
	1月28日(木)	中止			
	2月25日(木)	中止			
	小計（2回）	50名		22名	
常盤地区	4月16日(木)	中止			
	5月21日(木)	中止			
	6月18日(木)	27名	つばきの会・水木調理ボランティア	8名	
	9月17日(木)	30名	日赤・婦人会（常盤地区）	8名	
	10月15日(木)	26名	つばきの会	8名	
	11月19日(木)	中止			
	1月21日(木)	中止			
	2月18日(木)	中止			
	小計(3回)	83名		24名	
合同	7月16日(木)	53名	キッチンママ	13名	各会場にて昼食
	8月27日(木)	49名	なし		日帰り旅行 大鰐温泉不二やホテル
	12月17日(木)	57名	カサブランカ	13名	各会場にて昼食
	3月18日(木)	中止			
	小計（3回）	159名		26名	
合　計	8回	292名		72名	
前年度	19回	696名		171名	

※参加費 200円（但し、8月27日の「大鰐温泉　不二やホテル」の参加費は、1,000円です。）
※合同昼食会は、新型コロナウイルス感染症予防のため、各会場で開催しました。

（2）シルバー人材センター事業

高齢者の豊かな経験や技術・知識を生かし、就労を通して仲間づくりや健康増進を図ることを目的に、現在 14 名が会員登録し、屋内外の軽作業、除雪作業、草取り作業・草刈り作業、短期間の農作業などに取り組みました。

今年度も草刈りや草取りの依頼が多くありましたが、事故なく作業を終えることができました。

また、引き続き新規会員の募集も積極的に行いたいと思います。※前年度会員数：14名

① 活動状況

No.	業務内容	就業件数	延従事者数	No.	業務内容	就業件数	延従事者数
1	屋外軽作業	5件	19名	4	草　刈　り	48件	168名
2	屋内軽作業	11件	24名	5	除　　雪	12件	73名
3	草　取　り	26件	187名	6	農 作 業	4件	13名
					合　計	106件	484名
					前年度	526件	703名

（3）福祉バス管理運行事業（町受託事業）

町内における社会福祉団体の活動促進を図るため、福祉バスを運行しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により運行回数は減少しましたが、安心・安全に運行できるよう車輌の整備点検に努めました。

①利用状況

月	運行回数	利用延人数	月	運行回数	利用延人数
4月	0回	0名	10月	10回	222名
5月	0回	0名	11月	3回	66名
6月	1回	16名	12月	9回	273名
7月	4回	89名	1月	8回	312名
8月	2回	45名	2月	8回	392名
9月	5回	131名	3月	9名	363名
			合　計	59回	1,909名
			前年度	129回	3,513名

②利用状況の詳細

（単位：回）

団体名 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
社会福祉協議会					1								1
単位老人クラブ				1			3						4
ふじ健大OB会						1							1
役場福祉課						1		3	9	8	8	9	38
保育所・保育園・幼稚園			1	3	1	3	7						15
合　計	0	0	1	4	2	5	10	3	9	8	8	9	59

（4）福祉団体などへの支援

社協では、下記の福祉団体との連携を図るとともに団体の支援に努めました。

①団体及び会員数

団　体　名	団体・会員数	前年度
藤崎町母子寡婦福祉会	45名	42名
藤崎町身体障害者福祉会	18名	19名
藤崎町遺族会	44名	45名
藤崎町ボランティア連絡協議会	16団体	16団体

3、福祉課題の把握

（1）各種団体などへのＰＲ活動

町内会や福祉団体からの要望に応じて、職員が地域に出向き社協事業や生活支援体制整備事業のＰＲを行いました。

今年度は、コロナ禍で活動自粛が続く中、新たに中野目地区が一般介護予防事業サロン活動に取り組みました。

①活動状況

月　日	内　容	場　所
6月12日（金）	一般介護予防事業サロン説明	藤崎老人福祉センター
8月 5日（水）	一般介護予防事業サロン説明	中野目長寿館
12月13日（日）	一般介護予防事業サロン説明	常盤コミュニティセンター

（2）地域福祉活動計画の進行管理

今年度は、社協が策定し取り組んでいる第3次藤崎町地域福祉活動計画（平成30年度から令和4年度）の中間年度にあたることから、職員レベルによる評価修正会議を開催し、事業進捗状況や課題などを総合的に検証し、計画の見直しを行いました。

①評価修正会議

月　日	内　容	場　所
8月26日（水）	第1回第3次藤崎町地域福祉活動計画評価修正会議 案件 (1)基本計画①、基本計画②進捗状況並びに課題について (2)評価修正案(令和3年度以降の取組み)について	常盤 老人福祉センター
10月28日（水）	第2回第3次藤崎町地域福祉活動計画評価修正会議 案件 (1)基本計画①、基本計画②の修正案について (2)基本計画③、基本計画④、基本計画⑤進捗状況並びに課題について	常盤 老人福祉センター
12月23日（水）	第3回第3次藤崎町地域福祉活動計画評価修正会議 案件 (1)基本計画③、基本計画④、基本計画⑤の修正案について (2)今後の予定について	常盤 老人福祉センター
1月20日（水）	第4回第3次藤崎町地域福祉活動計画評価修正会議 案件 (1)第3次藤崎町地域福祉活動計画中間年度修正案について	常盤 老人福祉センター

Ⅱ　地域福祉サービスの推進

1、介護保険事業などの運営

（1）デイサービス事業（介護事業・町総合事業・保険外事業）

今年度は、認知症の利用者やレスパイトによる週 5 日～6 日利用する方が多いため、1 日あたりの平均利用者数が 26.5 名になりました。ただ、認知症により家族の負担が大きくなると、グループホームに入居するケースも少なくありません。また、冬期間はロングショートステイの利用者がいるため、利用者数は少ない傾向となりました。

新型コロナウイルス感染予防対策については、センターに係わる全ての方々への健康チェックや消毒の徹底を行うとともに、玄関に自動検温器や館内のテーブルに飛沫防止のアクリルパーテーションを設置するなどの対策を講じました。

新規事業の「保険外サービス」は、これまで提供している「特色のあるサービス」とともに多くの方が利用されました。

※レスパイトとは…日常的に介護をしている家族などが、一時的に介護から離れ休息をとること

①保険外サービス

ア）同行支援サービス

・町内金融機関への同行支援　3 名

・常盤老人福祉センターで行われた検診への同行支援　3 名

イ）理美容サービス

車いすの方やご自分で床屋さんに出かけることができないなどの理由で、延べ 64 名が床屋さんの出張サービスを利用しました。

②特色のあるサービス

ア）短時間利用の受け入れ（受け入れの制限があります）

朝から夕方まで、長時間のセンター滞在を苦痛と感じる方に対しては、気楽に利用していただけるよう、入浴後や食後に帰宅できるサービスを提供しています。8 名の方が利用され、身体保清や活動性の維持につながりました。

イ）洗濯サービス（洗濯代 1 回 100 円）

入浴後の着替え衣類やタオルをセンターでお預かりし洗濯をします。現在、男性利用者や一人暮らしで認知症があり洗濯が上手くできなくなっている方、家族が着替えを促しても応じない方などが利用しており、利用者や家族から着替えの準備や後始末の手間が省け、衣類の衛生が保てると好評です。12 名の方が利用されました。

③年間行事

新型コロナウイルス感染症の影響により、外出行事は実施できませんでしたが、郷土の季節を感じていただける内容で楽しんでいただきました。

開催月	内　　容
4 月	お花見会と手作りおやつ（敷地内桜並木）
8 月	ミニ金魚ねぷた作り
12 月	クリスマス会
1 月	新年会
2 月	節分
3 月	ひな祭り

④小委員会活動

職員全員でテーマ別の小委員会を編成し、サービス提供に必要な知識を習得するための勉強会やサービス検討を行いました。

小委員会名	勉強会やサービス検討の内容
倫理及び法令遵守	・利用者満足度アップのための対策を検討 ・職員一人一人が接遇技術の自己分析を行い、資質向上のための研修を検討 ・利用者の呼び方について検討
身体拘束の排除	・「スピーチロック」についての対策を検討 ・「スピーチロック」についての研修と演習の検討 ・高齢者虐待防止についての研修の検討 ・拘束チェックシートの実施 職員に対して日頃のサービス提供中の利用者対応についてチェックシートを用いながら検証し、考察を経て今後の対応について統一した内容を結論付けました
認知症ケア	・新型コロナウイルス感染症の影響において、利用自粛期間に自宅での心身機能低下を予防するための対策を検討 ①脳トレプリント（14日ドリル）の作成 ②センターで実施している体操を自宅でもできるようにイラスト付き体操メニューの作成 ・認知症内部研修と演習の検討　（バリデーション技法）
プライバシー	・個人情報の漏洩、プライバシーの侵害についての対策を検討 ・個人情報の漏洩、プライバシーの侵害についての内部研修検討
感染症予防	・新型コロナウイルス感染症に対する感染予防対策の検討と見直し ・新型コロナウイルス感染症発生時の対応についての検討 ・感染症対策の内部研修検討
食中毒予防	・食中毒の発生事例についての検討 ・調理マニュアルの見直し
リスクマネジメント	・事故防止につながる事例の検討 ・利用者事故と交通事故を予防するための研修内容検討 ・インシデント報告についての再発防止策検討と職員への周知 ・個人情報が記載された書類の処分方法についての検討と周知 ・交通安全講習の検討

※スピーチロックとは…言葉による拘束。相手の行動を制限する言葉など

※バリデーション技法とは…認知症の方の言動や行動を意味のあることと捉え、認め受け入れること

※インシデントとは…事故など危難が発生するおそれがある事態

⑤ボランティアの活用

ボランティアの方々の協力を得ながら活動プログラムの充実を図りました。

・レザークラフト教室（趣味の皮工芸）

・余暇活動援助（お茶出し、話し相手、脳トレ、外出行事のお手伝い）

⑥職員研修

各種研修会に参加し、職員資質の向上を図りました。

月　日	研　修　名	参加者
6月10日　(水)	社協内部研修（メンタルヘルス研修①）	2名
7月8日　(水)	社協内部研修（メンタルヘルス研修②）	2名
8月21日　(金)	デイ内部研修　食中毒の発生事例について	13名
9月11日　(金)	栄養食育マネジメント	1名
9月15日　(火)	社会福祉施設看護職員研修	1名
9月25日　(金)	社協内部研修　新型コロナウイルス感染症予防ビデオ学習	11名

10月14日（水）	社協内部研修 デイ内部研修	①インフル、ノロの基本②デイサービスセンターでの感染症予防対策 ③嘔吐処理の実技 ・身体拘束「スピーチロックについて」の理解と演習 ・「個人情報漏洩、プライバシーの侵害について」の理解 ・研修報告「食を通して食を見る」	12名
12月1日　（火）	社協内部研修 デイ内部研修	・安全運転講習 ・研修報告「感染症について」	13名
1月15日　（金）	デイ内部研修	・嘔吐物処理について ・バリデーションの基本テクニックと演習 ・高齢者虐待防止について	11名

⑦介護度別延べ利用者数

月	※事業対象	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
4月	32名	13名	61名	402名	165名	13名	47名	0名	733名
5月	28名	13名	69名	468名	170名	20名	52名	0名	820名
6月	26名	16名	74名	462名	173名	24名	53名	0名	828名
7月	29名	13名	75名	452名	195名	30名	53名	0名	847名
8月	27名	14名	72名	446名	205名	32名	53名	0名	849名
9月	20名	15名	70名	423名	211名	27名	52名	0名	818名
10月	14名	18名	72名	441名	218名	26名	63名	2名	854名
11月	13名	18名	70名	426名	188名	36名	54名	9名	814名
12月	12名	17名	72名	437名	166名	42名	55名	7名	808名
1月	8名	17名	69名	406名	160名	38名	53名	7名	758名
2月	7名	16名	62名	394名	157名	38名	43名	8名	725名
3月	7名	18名	75名	469名	172名	44名	39名	10名	834名
合　計	223名	188名	841名	5,226名	2,180名	370名	617名	43名	9,688名
前年度	646名	104名	617名	4,609名	2,257名	550名	399名	18名	9,200名

※ 事業対象とは・・・認定調査を受けずに総合事業の申請をされた方

⑧介護度別利用者数

月	※事業対象	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
4月	6名	3名	8名	38名	17名	2名	6名	0名	80名
5月	5名	3名	8名	44名	18名	3名	6名	0名	87名
6月	6名	4名	9名	45名	18名	4名	6名	0名	92名
7月	6名	3名	9名	46名	21名	4名	7名	0名	96名
8月	5名	3名	9名	44名	22名	4名	6名	0名	93名
9月	4名	4名	9名	45名	21名	4名	7名	0名	94名
10月	3名	4名	9名	42名	20名	4名	8名	1名	91名
11月	3名	4名	9名	42名	19名	5名	7名	1名	90名
12月	3名	4名	9名	42名	17名	4名	7名	1名	87名
1月	2名	5名	8名	43名	15名	3名	7名	1名	84名
2月	2名	4名	8名	43名	17名	3名	7名	1名	85名
3月	2名	4名	9名	44名	17名	3名	5名	2名	86名
合　計	47名	45名	104名	518名	222名	43名	79名	7名	1,065名
前年度	124名	25名	83名	420名	258名	82名	49名	4名	1,045名

（２）ホームヘルプサービス事業（介護事業・町総合事業・障害者自立支援事業・保険外事業）

今年度は、通院乗降介助の延べ利用人数と訪問回数が増えています。また５月より保険外サービス事業を展開し、介護保険では対象外となる院内付き添いなどのサービスを行いました。

保険外サービス事業で対応することで、サービスの幅が広がり利用者の満足度につながっています。

障害者自立支援事業は身体介護、生活援助の利用者が増え、実績がプラスとなりました。

介護保険では対応できないサービスを障害福祉サービスで対応し、切れ目ないサービスで実績に繋がりました。利用者にとってサービスが切り替わっても今まで通りに利用できる安心感に繋がったと思います。

①介護保険事業

ア）介護度別延利用者数

月	※事業対象	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
4月	9名	13名	32名	186名	45名	0名	2名	0名	287名
5月	8名	13名	50名	178名	57名	12名	8名	0名	326名
6月	9名	11名	52名	201名	50名	12名	2名	0名	337名
7月	9名	13名	54名	194名	45名	12名	1名	0名	328名
8月	9名	12名	59名	188名	58名	17名	1名	0名	344名
9月	8名	12名	55名	169名	71名	22名	0名	0名	337名
10月	9名	20名	54名	170名	65名	22名	0名	0名	340名
11月	9名	22名	53名	153名	57名	21名	0名	0名	315名
12月	9名	20名	48名	175名	58名	42名	0名	0名	352名
1月	8名	25名	48名	142名	68名	47名	0名	0名	338名
2月	8名	25名	46名	152名	40名	36名	0名	0名	307名
3月	9名	20名	52名	183名	30名	25名	0名	14名	333名
合　計	104名	206名	603名	2,091名	644名	268名	14名	14名	3,944名
前年度	195名	156名	477名	1,990名	376名	23名	97名	30名	3,344名

※事業対象とは…認定調査を受けずに総合事業の申請をされた方

イ）介護度別利用者数

月	※事業対象	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
4月	1名	2名	4名	16名	9名	0名	1名	0名	33名
5月	1名	2名	5名	15名	8名	1名	1名	0名	33名
6月	1名	2名	5名	18名	10名	1名	1名	0名	38名
7月	1名	2名	5名	16名	6名	1名	1名	0名	32名
8月	1名	2名	6名	16名	11名	2名	1名	0名	39名
9月	1名	2名	6名	14名	8名	2名	0名	0名	33名
10月	1名	3名	6名	13名	10名	1名	0名	0名	34名
11月	1名	3名	6名	14名	7名	1名	0名	0名	32名
12月	1名	3名	4名	14名	8名	2名	0名	0名	32名
1月	1名	4名	4名	13名	7名	2名	0名	0名	31名
2月	1名	5名	4名	16名	7名	2名	0名	0名	35名
3月	1名	4名	4名	15名	4名	1名	0名	1名	30名
合　計	12名	34名	59名	180名	95名	16名	5名	1名	402名
前年度	33名	27名	46名	186名	77名	2名	13名	8名	392名

ウ）内容別利用者数

月	利用者数	利用回数	回数内訳							
			身体介護	身体生活	生活援助	身体夜朝	身体/生活夜朝	訪問型独自	生活夜朝	乗降介助
4月	33名	287回	40回	41回	120回			54回		32回
5月	33名	326回	14回	38回	145回			71回		58回
6月	38名	337回	26回	33回	140回			72回		66回
7月	32名	328回	24回	31回	137回			76回		60回
8月	39名	344回	27回	25回	144回			80回		68回
9月	33名	337回	36回	29回	157回			75回		40回
10月	34名	340回	39回	29回	151回			83回		38回
11月	32名	315回	24回	28回	145回			84回		34回
12月	32名	352回	33回	36回	164回			77回		42回
1月	31名	338回	21回	34回	175回			81回		27回
2月	35名	307回	18回	37回	142回			79回		31回
3月	30名	333回	37回	30回	155回			81回		30回
合　計	402名	3,944回	339回	391回	1,775回			913回		526回
前年度	392名	3,344回	491回	329回	1,406回			829回		289回

②障害者自立支援事業

ア）利用状況

月	利用者数	回数	回数内訳		
			身体介護	家事援助	通院乗降
4月	4名	19回	2回	17回	0回
5月	3名	17回	1回	16回	0回
6月	3名	11回	2回	9回	0回
7月	3名	20回	1回	19回	0回
8月	3名	17回	2回	15回	0回
9月	5名	34回	2回	12回	20回
10月	6名	37回	2回	17回	18回
11月	7名	41回	2回	19回	20回
12月	6名	44回	2回	22回	20回
1月	9名	55回	13回	20回	22回
2月	8名	49回	18回	19回	12回
3月	8名	55回	18回	22回	15回
合　計	65名	399回	65回	207回	127回
前年度	23名	164回	2回	162回	0回

（3）居宅介護支援事業（介護事業）

一人暮らし高齢者及び高齢者世帯など、介護以外の支援が必要なケースも積極的に受け入れて、居宅介護支援事業に取り組んできました。今年度は前年度より年間で、49 件担当件数が増えています。しかし、施設入所や死亡により終結したケースも 28 件ありました。

コロナ禍でいろいろと生活に制約があり、利用者の精神的な不安も増えているので、今後も利用者が住み慣れた地域で少しでも長く在宅生活が継続できるように支援していきたいと思います。

①介護認定状況

月	介護認定申請代行	介護認定調査（町受託事業）	月	介護認定申請代行	介護認定調査（町受託事業）
4 月	1 件	3 件	10 月	1 件	3 件
5 月	0 件	3 件	11 月	0 件	2 件
6 月	2 件	5 件	12 月	0 件	3 件
7 月	2 件	4 件	1 月	0 件	6 件
8 月	1 件	6 件	2 月	0 件	3 件
9 月	1 件	5 件	3 月	0 件	2 件
			合　計	8 件	45 件
			前年度	8 件	61 件

②介護度別介護計画作成状況

月	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
4 月	43 件	32 件	4 件	2 件	5 件	86 件
5 月	46 件	31 件	6 件	2 件	5 件	90 件
6 月	45 件	29 件	6 件	2 件	4 件	86 件
7 月	47 件	29 件	6 件	3 件	3 件	88 件
8 月	46 件	31 件	7 件	3 件	4 件	91 件
9 月	46 件	30 件	8 件	2 件	3 件	89 件
10 月	45 件	28 件	8 件	3 件	3 件	87 件
11 月	47 件	28 件	6 件	4 件	3 件	88 件
12 月	48 件	27 件	6 件	3 件	1 件	85 件
1 月	48 件	28 件	5 件	3 件	1 件	85 件
2 月	48 件	26 件	5 件	3 件	1 件	83 件
3 月	47 件	23 件	7 件	3 件	1 件	81 件
合　計	556 件	342 件	74 件	33 件	34 件	1,039 件
前年度	492 件	359 件	64 件	60 件	15 件	990 件

③加算状況

月	初回加算	入院時連携加算Ⅰ	入院時連携加算Ⅱ	退院退所加算	月	初回加算	入院時連携加算Ⅰ	入院時連携加算Ⅱ	退院退所加算
4 月	4 件	2 件	0 件	3 件	10 月	0 件	2 件	2 件	2 件
5 月	1 件	4 件	0 件	6 件	11 月	3 件	2 件	1 件	1 件
6 月	1 件	2 件	0 件	1 件	12 月	1 件	0 件	2 件	2 件
7 月	3 件	2 件	0 件	2 件	1 月	1 件	2 件	0 件	1 件
8 月	1 件	2 件	0 件	4 件	2 月	0 件	4 件	0 件	2 件
9 月	1 件	4 件	0 件	0 件	3 月	1 件	3 件	0 件	4 件
					合　計	17 件	29 件	5 件	28 件
					前年度	24 件	32 件	1 件	18 件

2、地域支援事業の推進

（1）地域包括支援センター事業（町受託事業）

地域の高齢者やその家族が抱える介護・健康・福祉・虐待防止・権利擁護などの様々な生活課題を総合的に受け止め、包括のみならず他機関と連携し包括的・継続的に支援し、住み慣れた地域でその人らしい生活を継続できるように支援しました。まら、認知症のみならず家族全体に支援が必要な多問題世帯への支援、独居や高齢者世帯など支援者が希薄な世帯への支援など、以前にも増して世帯への関わりを深めなければならない相談が増え、多機関によるチーム支援が重要と考えられます。

今後も、より一層住民に寄り添い、信頼される相談機関として機能できるよう、専門知識を深め、事業を充実し、関係機関との連携を強固にすべく活動に努めます。

①包括的支援事業

新規相談件数は132件でした。相談内容としては重度の認知症や、対応困難な相談や末期癌のため早急な対応が求められる相談、世帯全体に支援が必要で他機関との協力のもと支援を行いました。単なる介護相談が減り、多くの問題を抱える世帯が増え、介護力や判断力が脆弱なため支援期間が長期にわたるケースが増えています。

また、警察から情報提供のある高齢者虐待では、家族全員に問題があり関係機関と連携し対応しています。今後も、関係機関との情報共有のみならず、対応協議や具体的な支援など「他機関を含めたチーム支援」に向け少しずつ体制構築を図っていきます。

②在宅医療・介護連携推進事業

国から示された8つの事業のうち、広域での実施が必要な事業や効果的な事業である研修会開催、医療・介護関係者の情報共有支援のほか、資源情報の把握などは町が他の南黒市町村と協定を締結し協同で進めていますが、新型コロナウイルス感染症の影響で、広域での活動は中止せざるを得ませんでした。今後は、新型コロナウイルス感染症予防を図りながらの事業実施を検討します。

③認知症施策推進事業

新型コロナウイルス感染症の影響で、サロンや認知症カフェなどのほか、集団での活動が制限されていたため、集団による啓発的活動を自粛し、広報や個別活動での対応にとどまっています。

また、認知症初期集中チーム活動は重度の認知症高齢者のいる家庭へ介入し、時間はかかりましたが介護サービスへつなぐことができました。

・認知症サポーター養成講座

令和2年10月8日　明徳中学校3年生　50名
令和2年10月30日　藤崎中学校1年生　70名
令和2年12月10日　藤崎町文化協会・スポーツ協会会員　23名

④指定介護予防支援事業

・要支援1・2及び事業認定者について計画を作成しました。

ア）作成状況

（単位：件）

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
包括作成	予防給付	25	25	23	22	26	26	26	27	26	25	26	27	304
	ｹｱﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ	39	40	42	43	46	48	49	47	48	49	51	50	552
	小　計	64	65	65	65	72	74	75	74	74	74	77	77	856
居宅作成	予防給付	19	18	18	19	17	17	17	17	15	15	15	16	203
	ｹｱﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ	43	42	42	40	37	37	39	38	37	37	35	36	463
	小　計	62	60	60	59	54	54	56	55	52	52	50	52	666
合計	予防給付	44	43	41	41	43	43	43	44	41	40	41	43	507
	ｹｱﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ	82	82	84	83	83	85	88	85	85	86	86	86	1,015
	合　計	126	125	125	124	126	128	131	129	126	126	127	129	1,522
前年度		143	133	144	140	135	132	130	122	126	125	127	132	1,589

（２）生活支援体制整備事業（町受託事業）

高齢者が住み慣れた地域の中で、つながりや生きがいを持ちながら生活ができるように、住民や関係機関、団体などが助け合い活動のネットワークを構築し、それぞれの持ち味を活かした生活支援・介護予防サービスの充実を図るとともに、支え合いの体制づくりを推進しています。

藤崎町助け合い生活支援・介護予防協議体が中心となり、介護予防事業や生活支援サービスの検討を行いました。

令和２年５月27日と11月25日開催予定の会議は、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み中止にしました。

①藤崎町助け合い生活支援・介護予防協議体会議の開催

	内　容
第1回	○開催　令和２年７月22日（水） ○場所　常盤老人福祉センター ○委員　14名 ○内容　・令和２年度事業計画について ・訪問型サービスＢモデル事業について ・藤崎町地域介護予防事業（サロン）について ・サロン事業愛称について
第2回	○開催　令和２年９月16日（水） ○場所　藤崎老人福祉センター ○委員　10名 ○内容　・要支援高齢者世帯等が抱える問題、支援要望について ・健康増進維持（若い時からの予防）の取組みについて
第3回	○開催　令和３年１月27日（水） ○場所　藤崎老人福祉センター ○委員　14名 ○内容　・生活支援・介護予防事業について
第4回	○開催　令和３年３月24日（水） ○場所　常盤老人福祉センター ○委員　13名 ○内容　・コロナ禍における地域福祉活動について ・訪問型サービスＢ事業について（報告） ・令和３年度会議予定

②研修会

	内　容
青森県生活支援コーディネーター情報交換会	○開催　令和２年８月４日（火） ○場所　県民福祉プラザ ○出席　１名 ○内容　生活支援体制整備事業の理解と住民主体の進め方
青森県生活支援コーディネーター養成研修（移動編） オンライン会議	○開催　令和２年12月４日（金） ○場所　常盤老人福祉センター ○出席　13名 ○内容　・講義「自家用有償旅客運送や移動・外出支援の仕組み」 ・事例報告「移動支援活動報告」
生活支援コーディネーター研修会 オンライン会議	○開催　令和３年２月16日（火） ○場所　常盤老人福祉センター ○出席　２名 ○内容　・津軽広域社会福祉協議会各市町村社協の課題報告 ・意見交換

【参考資料】

1. 住民が主体的に取り組む一般介護予防事業（①～⑤）

①介護予防サロン

実施団体	実施回数	参加者延数	スタッフ延数	実施団体	実施回数	参加者延数	スタッフ延数
白　子	15回	134名	0名	若　松	3回	26名	9名
朝日町	3回	20名	0名	久井名舘	5回	84名	20名
下　町	1回	12名	3名	徳　下	6回	44名	18名
ふじ健大OB会	11回	118名	26名	亀　田	5回	34名	9名
若　柳	7回	53名	0名	伝　馬	6回	73名	24名
館川町	11回	87名	12名	新　町	3回	37名	9名
中野目	7回	80名	15名	合　計	83回	802名	145名
				前年度	122回	1,421名	311名

②訪問型サービスＢモデル事業

区分	延活動月	延活動回数	延活動時間	支援内容
A　利用者	2ヶ月	9回	540分	掃除、ゴミ出し、入浴見守り
B　利用者	6ヶ月	24回	770分	掃除、服薬確認、ゴミ出し確認
C　利用者	2ヵ月	8回	240分	掃除、ゴミ出し、買い物代行
合　計		41回	1,550分	
前年度		59回	3,270分	

※A利用者は、介護サービスに移行したため5月末で支援終了しました。

③移動販売モデル事業

地区名	実施回数	平均利用者数	主な購入商品
緑　町	50回	6名	パン、牛乳、総菜など
さんふじ	14回	20名	パン、お菓子、飴など
合　計	64回	26名	
前年度	32回	26名	

※緑町は毎週訪問、さんふじは隔週で月2回訪問しています。

※新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、さんふじは4月から6月、10月と11月の移動販売は中止にしました。

④通所型サービスＢ（脳トレ教室）

基本チェックリスト該当者への一次予防として「楽習（学習）」を通して、認知症状の改善や予防に努めるとともに、教室に通う仲間や「脳トレ咲楽」サポーターと交流することで生きがいや楽しみを見つけ、閉じこもり解消などを目的に実施しました。

ア）活動状況

会　場	開催回数	延利用者数	延サポーター数
藤崎会場	25回	349名	188名
常盤会場	25回	123名	115名
合　計	50回	472名	303名
前年度	72回	792名	386名

※新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、5月から7月と10月第3週目から11月まで中止にしました。

⑤地域共生型じょ居事業

地域住民による介護予防ボランティア「脳トレ咲楽ん坊」が主催し、一般高齢者に対して、認知症予防支援に資するプログラムを活用しながら、様々な世代が目的を持って集う地域共生型のコミュニティ活動の推進を目的に実施しました。

ア）活動状況

会　　場	開催回数	延利用者数	延サポーター数
藤崎会場	10回	177名	59名
常盤会場	10回	55名	52名
合　　計	20回	232名	111名
前 年 度	22回	309名	118名

※新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、4月から5月と10月から11月まで中止にしました。

3、地域福祉活動の推進

（1）いきいきふれあいサロン事業

地域住民への福祉や介護予防に関する普及啓発を図るとともに、ふれあい交流や生きがいづくりの推進を目的に各地区の集会施設において実施しています。

また、少しでも多くの方が参加できるように送迎サービスを行っています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により予定していた多くが中止となりましたが、開催時間の短縮や昼食を持ち帰りにするなどの感染予防対策を講じながら、今後も参加者確保に努め開催します。

実施状況

開催	開催場所	回数	参加者	ボランティア	職員
舟場・表町	老人憩の家	2回	19名	10名	3名
みつや	老人憩の家	1回	5名	6名	2名
朝日町	朝日町ハウス	1回	6名	1名	2名
下町	下町集会所	1回	12名	4名	2名
館川町・本町	館川町集会所	1回	12名	6名	1名
伝馬	伝馬集会所	1回	9名	4名	2名
藤越	藤越研修センター	1回	8名	8名	2名
林崎	林崎研修センター	1回	5名	4名	1名
中島・小畑・矢沢	平成会館	1回	16名	5名	2名
中野目	中野目長寿館	1回	9名	1名	1名
西中野目・亀岡・吉向	西中野目生活改善センター	1回	27名	4名	1名
柏木堰	柏木堰集会所	1回	12名	5名	2名
西豊田1,2,3丁目	藤崎老人福祉センター	1回	4名	2名	1名
福舘	福舘公民館	1回	7名	4名	2名
水木	水木ふるさとセンター	1回	14名	5名	3名
福左内	福左内公民館	1回	12名	3名	2名
榊	榊公民館	1回	6名	5名	2名
福島	福島公民館	1回	14名	2名	3名
徳下	徳下老人憩の家	1回	11名	3名	2名
三ツ屋	三ツ屋老人憩の家	1回	10名	1名	1名
小学校通り	小学校通り集会所	1回	6名	3名	2名
合　計		22回	224名	86名	39名
前年度		50回	453名	207名	98名

（２）軽度生活援助事業（町受託事業）

今年度も昨年度同様、利用者はありませんでした。今後も利用の見込みは低いと考えられ、利用者は介護予防・日常生活支援総合事業に移行するものと考えます。

（３）福祉有償運送事業（町受託事業の移送サービス含む）

①福祉有償運送

介護保険で要介護、要支援の認定を受けている方（但し、ケアマネジャーが必要とした場合に限る）、または障害者手帳を持っている方など一定の要件を満たし、公共交通機関を使用して移動することが困難な方を対象に、通院や外出の支援をしています。4 月から透析患者の利用があり回数や距離数はともに増えています。歩行困難な方や利用が多い方などからは自宅から病院まで送迎していただき大変助かっていると喜ばれております。バスなどの交通機関には段差があり乗降時に不安があり困っていたのが、段差の小さい車両で安心できるということやタクシー代より安価な面も魅力であると回数が多い利用者には好評でした。

ア）利用状況

月	介護度別							利用者計	利用回数	延距離数
	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	支援法			
4月	2名	12名	9名	0名	1名	0名	1名	25名	64回	673 km
5月	1名	14名	2名	0名	1名	0名	0名	18名	46回	491 km
6月	1名	17名	3名	1名	0名	0名	1名	23名	53回	652 km
7月	1名	18名	1名	0名	0名	0名	0名	20名	48回	499 km
8月	1名	19名	2名	1名	0名	0名	1名	24名	56回	678 km
9月	1名	10名	8名	1名	0名	0名	3名	23名	50回	563 km
10月	1名	16名	4名	1名	1名	0名	0名	23名	50回	479 km
11月	0名	18名	2名	0名	0名	0名	3名	23名	44回	404 km
12月	1名	15名	3名	0名	0名	0名	2名	21名	52回	532 km
1月	2名	15名	1名	0名	0名	0名	3名	21名	42回	453 km
2月	1名	12名	7名	1名	0名	0名	3名	24名	44回	457 km
3月	0名	14名	2名	1名	0名	0名	4名	21名	48回	556 km
合計	12名	180名	44名	6名	3名	0名	21名	266名	597回	6,437 km
前年度	11名	132名	51名	11名	8名	6名	2名	221名	436回	3,030 km

イ）利用料金

移送距離	金額	移送距離	金額
0ｋｍ以上～ 3ｋｍ以内	400円	16ｋｍ以上～20ｋｍ以内	1,800円
4ｋｍ以上～ 6ｋｍ以内	700円	21ｋｍ以上～25ｋｍ以内	2,100円
7ｋｍ以上～10ｋｍ以内	1,000円	26ｋｍ以上～30ｋｍ以内	2,400円
11ｋｍ以上～15ｋｍ以内	1,500円	31ｋｍ以上～35ｋｍ以内	2,500円

②移送サービス

車イス利用者または寝たきりなどの一定の要件を満たしている高齢者などが、病院に入退院する場合や施設へ入退所する場合の移動手段として移送サービスを行っています。

昨年度同様、利用する方は少ない状況となっています。

ア）利用状況

月	利用者数	回数	内訳		月	利用者数	回数	内訳	
			町内	町外				町内	町外
4月	0名	0回	0回	0回	10月	0名	0回	0回	0回
5月	1名	1回	0回	1回	11月	0名	0回	0回	0回
6月	1名	1回	1回	0回	12月	0名	0回	0回	0回
7月	1名	1回	1回	0回	1月	1名	1回	0回	1回
8月	0名	0回	0回	0回	2月	0名	0回	0回	0回
9月	1名	1回	1回	0回	3月	1名	1回	1回	0回
					合　計	6名	6回	4回	2回
					前年度	2名	2回	2回	0回

イ）利用料金（1割負担額）　：　町内200円、町外300円

（4）高齢者世帯等除雪援助事業

対象者からの除雪依頼により玄関から道路までの生活道路の確保に努めました。また、作業日程などの連絡調整や打合せを行い、安全管理や作業効率の向上に努めました。

今年度は、昨年度より降雪量が多く、利用回数が5回から10回へ変更されたため利用回数も大幅に増えました。

①実施期間　：　12月4日～3月12日
②対 象 者　：　町内に直系二親等の家族のいない、一人暮らし高齢者世帯（70歳以上）及び高齢者夫婦世帯（二人共に70歳以上）
申請者98名　実利用者数51名　※前年度（申請者91名、実利用者47名）
③利用回数　：　一世帯当たり上記実施期間中5回　※1月8日より10回に変更
④利 用 料　：　無料
⑤実施状況

月	利用者数	利用回数	月	利用者数	利用回数
12月	26名	75回	2月	41名	99回
1月	42名	95回	3月	0名	0回
			合計	109名	269回
			前年度	36名	40回

（5）除排雪困難世帯巡回等事業

対象者宅を定期的に巡回し、家屋などに雪害が生じると思われる箇所の簡易的な除排雪を行いました。また、玄関から道路までの生活道路の確保が円滑にできるように、高齢者世帯等除雪援助事業と連絡調整を図りながら、高齢者の方々が安心して生活できるように対象者宅の巡回安否確認などの支援を行いました。

①実施期間　：　12月4日～3月12日
②対 象 者　：　町内に直系二親等の家族のいない、一人暮らし高齢者世帯（70歳以上）及び高齢者夫婦世帯（二人共に70歳以上）
対象者98名　※前年度91名
③実施状況

月	巡回	除雪	月	巡回	除雪
12月	172回	13回	2月	163回	73回
1月	270回	34回	3月	184回	0回
			合計	789回	120回
			前年度	958回	58回

（6）介護予防・生活支援等サービスプロジェクト会議の開催

社協事業サービスの充実を図るため、社協職員でプロジェクトチームを設置し、隔月で会議を開催しました。今年度は、社協が取り組む保険外サービスや公用車を活用した移動支援などについて協議しました。

①介護予防・生活支援等サービスプロジェクト会議の開催　　場所：常盤老人福祉センター

	内　容
第1回	○開　催　令和2年5月28日（木） ○出席者　4名 ○内　容　(1) 令和2年度の取り組みについて ・令和2年度社協重点項目について ・社協サロン参加者減少地区への対応等について (2) 令和2年度会議日程について
第2回	○開　催　令和2年7月14日（火） ○出席者　7名 ○内　容　(1) 介護保険外サービス事業（ヘルパー・デイ）について ・利用者の要望など ・サービス提供から見えてきた課題など (2) 地域見守り活動事業について（今年度の取り組み等について） ・ほのぼの協力員活動状況の把握方法について (3) 社協サロン事業について ・新しい民生委員への協力依頼等について ・参加者の減少地区への対応等について
第3回	○開　催　令和2年9月8日（火） ○出席者　8名 ○内　容　(1) 公用車（社協所有車両等）を活用した移動支援の検討 (2) 保険外サービスの検討
第4回	○開　催　令和2年11月20日（金） ○出席者　7名 ○内　容　(1) 公用車（社協所有車両等）を活用した移動支援の検討 (2) 保険外サービスの検討
第5回	○開　催　令和3年1月19日（火） ○出席者　6名 ○内　容　(1) 福祉バスの有効な活用方法について (2) コロナ過における「地域福祉活動」の取組みについて
第6回	○開　催　令和3年3月16日（火） ○出席者　7名 ○内　容　(1)コロナ禍における地域福祉活動の推進について (2)令和3年度会議予定について

Ⅲ　福祉教育・ボランティア活動の推進

1、福祉意識の高揚と人づくり

（1）社会福祉大会の開催

第16回藤崎町社会福祉大会は新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えない状況のため中止となりましたが、令和3年2月19日、町文化センターにおいて、主催者代表（町長と社協会長）と受賞者のみで表彰式を開催しました。表彰の部が5名、感謝の部が2名と2団体、県社協や県共募・津軽広域社協表彰の伝達の部が5名と1団体の方の表彰を行いました。

①受賞者名簿

区分	町内	氏名	表彰の対象理由
表彰の部	西豊田1	大　川　雄　弘	永年にわたり藤崎町老人クラブ連合会理事として高齢者福祉増進と会員育成に尽力された功績
	下町	加　川　　實	永年にわたり藤崎町民生委員児童委員として福祉増進に尽力された功績
	西豊田2	蒔　苗　喜　美	
	水木	髙　木　能　子	
	水木	中　村　洋　子	永年にわたり藤崎町主任児童委員として福祉増進に尽力された功績
感謝の部	小学校通り	株式会社 タナックス弘前支店	地域福祉活動振興の重要性を深く認識し多額の浄財を寄付された功績
	仲町	仲町歯科医院 佐藤芳朗	
	水木	水　谷　圭　希	
	徳下	株式会社　ホープ	
伝達の部	小学校通り	株式会社 タナックス弘前支店	青森県社会福祉協議会長表彰 （社会貢献と福祉向上に貢献された功績）
	林崎	葛　西　百合子	
	水木	石　澤　善　成	青森県共同募金会長表彰 （赤い羽根共同募金運動に多額の浄財を寄付された功績）
	みつや	藤　田　　洋	津軽広域社会福祉協議会連絡協議会長表彰 （社会貢献と福祉向上に貢献された功績）
	藤越	木　村　和　子	
	中野目	村　上　年　子	

（2）子育て応援ネット事業

核家族化、共働き世帯の増加による育児と仕事の両立が子育てに大きな影響を与えているため、黒石市社協・平川市社協・田舎館村社協・藤崎町社協の共催により、子育て家庭の支援に取り組みました。

今年度は、保育サポーターの相談や派遣はありませでした。

①提供会員　：　12名　※育児の援助を行う人「保育サポーター養成講座修了者」
②利用件数　：　0件　※前年度　1件
③利用料金　：　1時間600円　※平日の午前7時から午後7時までの場合

2、福祉教育の推進

（1）ボランティア活動推進校の推進

町内全ての小・中学校を「ボランティア活動推進校」として指定し、ボランティア活動や体験学習の機会を提供することにより、自発性や社会性が育まれていくことを目指し、児童・生徒のボランティア活動を推進することを目的に実施しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響のため、各校で取り組んでいる地域交流事業や運動会への招待事業などが中止になりました。

①指定校状況

藤崎小学校（30年目）、藤崎中央小学校（15年目）、常盤小学校（35年目）

藤崎中学校（18年目）、明徳中学校（30年目）

②福祉学習への協力

藤崎中学校	令和2年12月 8日（火）	
	1学年65名	「高齢者疑似体験・車いす操作体験」
藤崎中央小学校	令和2年 9月 9日（水）	
	4学年17名	「高齢者疑似体験・車いす操作体験」
常盤小学校	令和2年12月11日（金）	
	6学年43名	「高齢者疑似体験・車いす操作体験」

（2）社会福祉士養成実習（大学生）の受け入れ

福祉系大学生に対して、実習プログラムに基づく講義並びに現場実習を通して相談援助技術などの習得向上に努めました。

青森県立保健大学において、令和2年11月10日（火）令和2年度ソーシャルワーク実習報告会が開催され、当協議会で実習した学生が学んだ成果について報告がありました。

尚、弘前学院大学は、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、実習報告会は中止になりました。

①青森県立保健大学健康科学部社会福祉学科　3年生　2名（24日間、184時間）

②弘前学院大学社会福祉学部社会福祉学科　3年生　2名（24日間、184時間）

3、ボランティア活動の推進

（1）ボランティアセンターの充実及び人材育成

ボランティア事業に関しては、藤崎町ボランティア連絡協議会を中心に活動を展開しています。

また、生活支援体制整備事業の推進に伴い、住民やボランティアグループなどが自主的に取り組む地域サロンや通所型サービスB、訪問型サービスBに従事するボランティアの育成支援を行うとともに、社協広報紙やホームページで活動を紹介するなど、随時情報の提供及び啓発に努めました。

（2）災害ボランティアネットワークの構築

大規模災害に備え作成した、災害時職員対応マニュアル並びに災害ボランティアセンター設置マニュアルをもとに、緊急時に職員が速やかに対応できるような体制づくりの強化に努めるとともに、住民の防災意識の向上を図るため、いきいきふれあいサロンなどで啓発活動を行いました。

月日	対象	内容
令和2年9月23日	小学校通り町内会	講話「災害に対する備え」

Ⅳ　福祉情報の提供・総合相談・生活支援機能の充実

1、福祉情報の提供

（1）社協広報紙の発行

社協広報紙「ふじさき社協だより」を毎月発行し、福祉情報の提供や福祉活動への参加啓発を行いました。

（2）社協ホームページの運用・更新

ホームページを開設し、社協が行う事業のＰＲと福祉情報の提供に努めたほか、各種事業の申請や福祉に関する意見なども受付しました。また、事業所ごとのページ更新も随時行い、事業所のＰＲ活動や福祉情報の発信を行いました。

2、相談体制の確立

（1）心配ごと相談所事業（町受託事業）

藤崎・常盤老人福祉センターにおいて、行政相談員や人権擁護委員、民生委員など学識経験者による「心配ごと相談所」及び司法書士や保健師による「こころの健康相談所」を開設しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により４月と５月は開設しませんでした。

今後も、相談員にアドバイスをいただきながら解決に向けた取り組みや様々な相談に対応できるように関係機関と連携を図りながら取り組んでいきます。

①開 設 日 ： 一般相談所（毎週水曜日）※但し、祝日・年末年始は除く
こころの健康相談所（常盤地区：第１水曜日、藤崎地区：第３水曜日）

②時　　間 ： 午前９時～正午

③利用状況　　（性別、利用歴の単位：名、相談内容の単位：件）

区分	性別		利用歴		相談内容									合計
	男	女	初回	再来	生計	職業生業	家族	健康	人権法律	財産相続	高齢者福祉	苦情	その他	
藤　崎	12	19	21	10	2	2	1	2	1	18		1	4	31
常　盤	9	12	18	3	2	2				9	1	2	5	21
合　計	21	31	39	13	4	4	1	2	1	27	1	3	9	52
											前年度			54

（2）広域法律相談所事業

平川市社協３支所、中南郡４町村社協、板柳町社協の持ち回りで、弁護士による法律相談所を開設しています。今年度も、財産・相続の相談が多くあり、弁護士による法律相談を有効に利用しながら問題の解決に努めます。

①開設日 ： ４月～２月（開催：11回）※予約制１日５件

②時　間 ： 午前10時～午後０時30分

③利用状況

開催日	開催社協	相談内容						合計
		生計借金	住宅土地	人権法律	財産相続	交通事故	その他	
4月24日(金)	大鰐町		1		2		2	5
5月22日(金)	平川市（尾上）			1	3		1	5
6月26日(金)	板柳町	1	1		2			4
7月17日(金)	平川市（平賀）			1	3		1	5
8月28日(金)	藤崎町（藤崎）				3		1	4
9月25日(金)	平川市（碇ヶ関）		1				2	3
10月23日(金)	西目屋村	1			1		1	3
11月27日(金)	平川市（尾上）				2		2	4
12月25日(金)	田舎館村				1		4	5
1月29日(金)	平川市（平賀）	1			2		1	4
2月26日(金)	大鰐町	1	1		2			4
合　計		4	4	2	21	0	15	46
						前年度		34

3、生活支援体制の確立

（1）日常生活自立支援事業

判断能力が不十分な方に対して福祉援助を行うもので、日常的な金銭管理や重要書類の預かりサービスを行い、高齢者や障がいのある方が地域で安心して生活が送れるよう生活支援員が支援を行っています。

近年は、利用に関する複雑なケースが多いため、支援員への情報提供や関係機関との連携調整を密にし、支援体制の強化を図っています。

①利　用　者　8名 ※前年度11名　　②生活支援員　2名 ※前年度2名
③延援助日数　29日 ※前年度33日　　④延援助回数　70回 ※前年度100回

（2）福祉サービス苦情解決第三者委員の設置

社協で実施している福祉サービス利用者などからの苦情を適切に解決するため設置しています。

委員は、地域を代表する方1名、利用者を支援する団体を代表する方1名、本会の監事1名、評議員1名、学識経験者1名の計5名で構成されています。また、事業については広く周知を図るために各事業所にポスターの掲示や社協広報に内容を掲載しました。

（3）紙おむつ支給事業

在宅の寝たきり高齢者などに対して紙おむつを支給することで、経済的負担の軽減を図ることを目的に実施しました。

また、利用者の状態により紙おむつ支給内容の変更など、その都度対応をしました。

①実施支給状況　　（単位：袋）

月	対象者	支給パック数										計
		尿取りパット	ワイドパット	平オムツ	パンツS	パンツM	パンツL	パンツLL	テープS	テープM	テープL	
4月	70名	30	5	6	1	22	21	6	1	4	2	98
5月	70名	30	7	2	1	20	21	6	1	5	2	95
6月	70名	33	9	6	1	24	21	6	1	4	2	107
7月	71名	34	7	6	1	24	15	6	0	2	3	98
8月	74名	38	8	6	1	22	22	5	0	4	2	108
9月	74名	38	6	4	1	23	24	5	1	3	2	107
10月	75名	36	5	5	1	24	22	6	0	3	3	105
11月	69名	33	3	6	1	20	19	6	0	3	2	93
12月	69名	36	5	6	1	21	20	6	0	3	2	100
1月	71名	32	5	6	1	23	21	6	0	3	2	99
2月	75名	33	5	6	1	27	19	7	0	3	2	103
3月	77名	37	5	6	1	26	19	6	0	4	2	106
合　計	865名	410	70	65	12	276	244	71	4	41	26	1,219
前年度	873名	492	73	68	7	279	196	63	13	48	28	1,267

②ランク別支給者状況

ランク	実支給者数	対象者の状態等
Aランク (1,500円相当の紙おむつ支給)	13名	屋内はほぼ自立だが、認知症があり誘導してもトイレに間に合わないことが多い方
Bランク (2,000円相当の紙おむつ支給)	84名	屋内で介護を要する方で、生活主体はベッド上で失禁回数の多い方
Cランク (2,500円相当の紙おむつ支給)	7名	全日臥床状態または重度の認知症がある方で、尿・便意がない方
合　計	104名	
前年度	102名	

（4）福祉器具の貸出事業

在宅の寝たきり高齢者や障がいのある方を対象に、経済的負担と介護負担軽減のため必要な方々に福祉器具を貸出しました。

介護保険制度によるレンタルが利用できない方などを支援するため、各機関と連携しています。

また、学校で児童・生徒が車イスを使用する場合、無償で貸出や緊急時の貸出に対応できるように準備をしています。

①貸出件数及び保有台数（令和3年3月末現在）

品　　名	貸出件数	保有台数
介護用ベッド	25件	29件
車イス	22件	29件

②利用料金（消毒料）

介護用ベッド2,000円、マットレス（ベッド用）1,200円、車椅子　1,200円

（5）生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

低所得世帯に対して、経済的自立を目的に資金の貸付支援を行いました。

生活福祉資金の相談などについては、県社協や各関係機関と連携を図り円滑に行っています。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業などにより収入の減少があった世帯には、緊急かつ一時的な生活維持のための緊急小口資金特例貸付を行い、継続的な支援が必要な方には特例貸付総合支援資金の貸付を行いました。

今後も状況に応じた貸付などを行っていきます。

①貸付決定件数：34 件 ※前年度 1 件
　緊急小口資金特例貸付　28 件　5,100,000 円、特例貸付総合支援資金　5 件　3,000,000 円
②償還終了件数：3 件　※前年度 4 件
③貸付件数

貸付資金	件数	貸付資金	件数
教育支援費・就学支度費	10 件	技能習得費	1 件
教育支援費	2 件	特例貸付総合支援資金	5 件
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	2 件	緊急小口資金特例貸付	28 件
離職者支援資金	2 件	合　計	51 件
		前年度	20 件

④滞納者への償還指導面接は新型コロナウイルス感染症の影響のため実施しませんでした。

（6）たすけあい資金貸付事業

町内に居住する低所得世帯などに対して、必要な応急援護資金の貸付けと相談支援を行いました。

今年度の新規貸付は、ケガで休職中の方に生活費支援として 1 件の貸付を行い、償還は終了しています。また、償還が遅れている方に関しては、督促状により償還の指導に努めました。

※貸付限度額は、50,000 円

①新規貸付決定件数　：　1 件　※前年度 2 件
②前年度からの貸付　：　1 件　※前年度 1 件
③償還終了件数　：　1 件　※前年度 2 件
④貸付件数　：　1 件　※前年度 1 件
⑤償還滞納者へ督促　：　1 回　※前年度 3 回

（7）有職知的障害者交通費助成事業

町内在住で愛護手帳の交付を受け、就労または授産施設に通所している方を対象に、社会参加の促進と障がい福祉の増進を図ることを目的に、通勤時の交通費一部を助成しています。

①対象者　：　2 名　※前年度 2 名　　②助成金　：　月額 4,000 円

（8）斎壇事業

生活合理化運動推進の一環として、利用者の経済的な負担の軽減と葬具などの販売を行いました。

近年は、集会施設などの会場で行う葬儀より自宅で行う利用が多くなっています。

①集会施設用斎壇利用　：　3 件
②自宅用斎壇利用　：　13 件
③斎壇利用なし　：　3 件

④利用状況　　（単位：件）

町内 / 月	常盤	若松	榊	水木	福島	久井名舘	若柳	福舘	合計
4月	1					1			2
5月									0
6月				3					3
7月	1								1
8月							1		1
9月			1						1
10月	1								1
11月									0
12月		1		2					3
1月	1			2	1				4
2月									0
3月					1		1	1	3
合計	4	1	1	7	2	1	2	1	19

※昨年度24件

⑤利用料平均額

区分	集会施設用	自宅用	備考
斎壇使用料	55,000円	22,000円	
葬具等使用料	232,518円	158,985円	写真、マイクロバス、霊柩車など含む
合計	287,518円	180,985円	消費税含む

（9）公共施設の運営（町指定管理事業）

町からの指定管理による藤崎・常盤老人福祉センター及び温泉施設の管理や部屋の貸出などを行っています。また、イベント期間中に回数券を購入した方にはサービス券を2枚プレゼントや、うし湯の日には入浴料を割引するなどの企画を実施しました。

新型コロナウイルス感染症予防の為、マスク着用や検温の呼びかけをしました。

①藤崎老人福祉センター

（単位：名）

月	開館数		利用状況							
			入浴利用者						会議室等利用	
	センター	浴場	高齢者いきいき手形	一般			その他	計	件数	人数
				大人	中人	小人				
4月	26日	21日	4,811	2,350	39	31		7,231	51件	287
5月	25日	24日	4,833	2,509	43	7		7,392	34件	108
6月	26日	29日	6,075	2,893	31	13		9,012	67件	476
7月	30日	30日	6,331	3,035	14	7	33	9,420	84件	935
8月	28日	30日	6,241	3,127	45	30	27	9,470	71件	520
9月	26日	29日	5,894	2,932	23	20		8,869	80件	518
10月	27日	30日	6,128	2,901	50	25		9,104	70件	453
11月	24日	29日	5,889	2,871	44	19		8,823	59件	259
12月	25日	30日	6,409	3,158	41	26		9,634	77件	761
1月	24日	30日	6,533	3,312	62	50		9,957	66件	450
2月	23日	27日	6,104	2,838	23	17		8,982	72件	539
3月	28日	30日	7,047	3,104	28	28		10,207	87件	699
合計	312日	339日	72,295	35,030	443	273	60	108,101	818件	6,005
前年度	326日	354日	79,423	44,400	900	345	126	125,194	976件	10,174

②常盤老人福祉センター

（単位：名）

月	開館数		利用状況							
			入浴利用者						会議室等利用	
	センター	浴場	高齢者いきいき手形	一般			その他	計	件数	人数
				大人	中人	小人				
4月	25日	21日	3,305	2,063	17	5		5,390	20件	112
5月	23日	24日	4,056	2,379	41	4		6,480	11件	62
6月	26日	29日	4,338	2,284	30	6		6,658	27件	230
7月	25日	30日	5,067	2,811	27	8	9	7,922	39件	378
8月	25日	30日	4,857	2,812	53	14	34	7,770	46件	499
9月	24日	29日	4,811	2,694	32	13		7,550	51件	446
10月	26日	30日	4,833	2,639	27	8		7,507	70件	333
11月	24日	29日	5,028	2,823	54	8		7,913	23件	123
12月	24日	30日	4,889	2,741	34	9		7,673	35件	294
1月	23日	30日	5,517	3,480	76	16		9,089	32件	231
2月	23日	27日	4,173	2,309	33	12		6,527	39件	285
3月	26日	30日	5,528	2,851	52	6		8,437	35件	287
合計	294日	339日	56,402	31,886	476	109	43	88,916	428件	3,280
前年度	298日	355日	61,757	44,412	829	299	55	107,352	480件	4,498

③主な修繕

藤崎老人福祉センター：窓隙間塞き、男子サウナベンチ、調理室流し台

常盤老人福祉センター：浴室オペレーター、男子サウナベンチ、機械室受水槽ボールタップ
温泉管錆カス除去装置

(10) 生活困窮者等に対する支援

生活困窮者に対して、食料の提供や経済的に困窮している方には「青森しあわせネットワーク」などを活用して支援しました。また、就労を継続することが困難な方に就労体験活動の場所を提供しました。

①経済的援助（青森しあわせネットワーク）

対象者	支援回数	支援内容
6名	20回	光熱水費、ガソリンほか

※現物支給による援助

②就労体験活動援助（ワークサポート）

対象者	支援回数	支援内容
2名	33回	藤崎老人福祉センターの掃除・敷地のゴミ拾い

※就労体験活動（プチバイト）は一人あたり限度回数が30回、1日1,000円を支給。

③食料提供（フードバンクほか）

対象者	支援回数	支援内容
7名	13回	白米、乾麺、缶詰、インスタント食料など

※フードバンク（青森県社会福祉協議会）や町民から寄付していただいた食料を提供。

V　社協基盤の充実・強化

1、社協組織の強化

（1）役員等研修会の実施

役員などの研修会はありませんでした。

（2）理事会・評議員会の充実

①社協正副会長会議　場所：常盤老人福祉センター

開催	内　　容	出席数
第1回 5月18日(月)	・第1回理事会並びに第1回評議員会の開催方法について ・新型コロナウイルス感染症対策について ・新型コロナウイルスの影響に伴う緊急小口資金の貸付状況について	正副会長3名
第2回 5月29日(金)	・第1回理事会並びに第1回評議員会の議決省略に伴う通知文書と提出書類等について ・第1回理事会提出議案について ・第1回評議員会提出議案について ・新型コロナウイルスの感染拡大に係る6月からの事業再開予定について	正副会長3名
第3回 10月16日（金）	・令和2年度第2回理事会提出議案について ・令和2年度第2回評議員会提出議案について	正副会長3名
第4回 3月15日（月）	・令和2年度第3回理事会提出議案について ・令和2年度第3回評議員会提出議案について	正副会長3名

②社協理事会　　場所：常盤老人福祉センター

決議の日	内　　容		出席数
第1回 6月10日(水) 書面による決議	議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号 議案第5号 議案第6号	通所介護【保険外】事業運営規程案について 令和元年度事業報告の承認について 令和元年度事業評価について 令和元年度収入支出決算の承認について 令和2年度収入支出補正予算（第1回）案について 令和2年度第1回評議員会の招集事項案について	
第2回 10月22日（木）	報告第1号 議案第1号 議案第2号	職務執行状況について 令和2年度収入支出補正予算（第2回）案について 令和2年度第2回評議員会の招集事項案について	理事11名 監事3名
第3回 3月22日（月）	報告第1号 議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号 議案第5号 議案第6号 議案第7号 議案第8号 議案第9号 議案第10号 議案第11号	職務執行状況について 役員等賠償保険について 法令遵守規程案並びに法令遵守マニュアル案について 育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程案について 給与規程【事務局部門】の一部を改正する規程案について 通所介護事業運営規程の一部を改正する規程案について 通所介護【保険外】事業運営規程の一部を改正する規程案について 訪問介護事業運営規程の一部を改正する規程案について 訪問介護【保険外】事業運営規程の一部を改正する規程案について 令和2年度収入支出補正予算（第3回）案について 令和3年度事業計画案について 令和3年度収入支出予算案について	理事10名 監事2名

③社協評議員会　場所：常盤老人福祉センター（但し、第3回は藤崎町文化センターです。）

開催	内　　容		出席数
第1回 6月25日(木) 書面による決議	議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号	令和元年度事業報告の承認について 令和元年度事業評価について 令和元年度収入支出決算の承認について 令和2年度収入支出補正予算（第1回）案について	
第2回 11月27日（金） 書面による議決	議案第1号	令和2年度収入支出補正予算（第2回）案について	
第3回 3月30日（火）	議案第1号 議案第2号 議案第3号	令和2年度収入支出補正予算（第3回）案について 令和3年度事業計画案について 令和3年度収入支出予算案について	評議員18名 正副会長2名

④社協監査会　場所：常盤老人福祉センター

開催	内　　容	出席数
第1回 5月25日(月)	・令和元年度会計状況の監査について（令和2年1月～令和2年3月） ・令和元年度事業及び決算の監査について ・令和元年度福祉団体会計状況について	監事3名
第2回 8月31日(月)	・令和2年度会計状況の監査について（令和2年4月～令和2年6月） ・令和2年度福祉団体会計状況について	監事3名
第3回 11月30日（月）	・令和2年度会計状況の監査について（令和2年7月～令和2年9月） ・令和2年度福祉団体会計状況について	監事3名
第4回 2月15日（月）	・令和2年度会計状況の監査について（令和2年10月～令和2年12月） ・令和2年度福祉団体会計状況について	監事2名

2、職員体制の強化

（1）職員の処遇安定

職員の処遇改善を図るための環境整備や働き方改革への取組みについて、顧問社労士とメールや電話などで整備に向けた協議を行っています。

（2）資格取得の促進

職員の資質向上を図るために、各種研修会への参加、各種資格の取得を促進しています。

①職員の資格等取得状況（臨時・パート職員含む）

資格等の種類	人数	資格等の種類	人数
社会福祉士	3名	調理師	3名
介護福祉士	21名	教員免許	2名
正看護師	1名	危険物取扱者乙種4類	2名
准看護師	4名	地域福祉活動指導員	2名
社会福祉主事	9名	福祉サービス第三者調査者養成研修課程	1名
主任介護支援専門員	4名	相談援助実習指導者講習課程	1名
介護支援専門員	10名	高齢者疑似体験インストラクター	2名
ホームヘルパー1級課程	1名	大型自動車免許	4名
ホームヘルパー2級課程	2名	福祉有償運送セダン等運転者講習課程	11名
保育士	1名	認知症高齢者グループホーム外部評価調査員養成研修課程	1名

（3）各種研修会への参加

各種研修会や関係者会議に積極的に参加し、職員の資質向上に努めました。

（4）人事考課制度の導入

人事考課実施要綱に基づき、正職員に対する人事考課を実施し、職員の能力・資質の向上並びに勤労意欲の高揚を図りました。

（5）職員連携会議の開催

各部署から推薦された職員5名により、介護事業所の利用状況や各事業所の研修報告などの会議を10回開催しました。また、職員の資質向上と福祉サービス向上を目的に、職員内部研修を企画開催しました。

①職員内部研修状況

No.	開催日	研修内容	場　所	参加人数
1	6月10日　(水)	メンタルヘルス講座①	常盤老人福祉センター	14名
2	7月8日　(水)	メンタルヘルス講座②	常盤老人福祉センター	10名
3	9月25日（金）	新型コロナウイルス感染症予防講習会	常盤老人福祉センター	22名
4	10月14日（水）	感染症予防研修	常盤老人福祉センター	25名
5	12月1日（火）	福祉車両の事故防止について	デイサービスセンター	20名

3、財政基盤の整備

（1）公費助成の確保

社協が公共性の高い地域福祉推進の中核的組織であることから、地域福祉推進のための補助金や委託金の確保に努めました。

（2）基金の運用と増資

基金の適切な管理と運用に努めました。

（3）収益事業による自主財源の確保

自動販売機や斎壇事業の増益の確保に努めました。
①自動販売機設置台数：15台
②自動販売機設置場所
　役場：2台、藤崎老人福祉センター：4台、常盤老人福祉センター：4台
　文化センター：2台、ふれあいず一む館：2台、生涯学習文化会館：1台

（4）社協一般会員・賛助会員・特別会員の加入促進

社協は、一般会員（一般町民）、賛助会員（社会福祉施設・福祉団体・事業所・個人などで入会した方）のご理解とご協力を得ながら事業運営をしております。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み一般会員会費納入依頼を12月に変更しました。

①会員加入数と会費納入額状況

会員区分	加入数	金　額
一般会員（1,000円）	2,872件	2,872,000円
賛助会員（3,000円以上）	97件	590,000円
特別会員（2,000円）	14件	28,000円
合　計	2,983件	3,490,000円
前年度	3,307件	3,822,000円

②賛助会員 97 件　　順不同敬称略

会　社　名	会　社　名
あいおいニッセイ同和損害保険㈱青森支店弘前支社	寺山餅店
青い森信用金庫浪岡支店	東奥信用金庫藤崎支店
あおば社会保険労務士法人	㈱東京海上日動パートナーズ東北
㈱青森銀行藤崎支店	東北化学薬品㈱
青森ヤクルト販売㈱弘前営業所	東北建設コンサルタント㈱
青森リンゴ加工㈱	東北システム㈱
アクア・クリエイト㈱	東和電機工業㈱
イシザワ菓子舗	ときわさとう歯科医院
医療法人　栄現会	㈲トキワ車検センター
医療法人　ときわ会	常盤診療所
㈱栄研	㈲常盤防災
㈱エーアイサイン	常盤村養鶏農業協同組合
㈲エポックス	㈱トヨタレンタリース青森
㈲紀文	㈱ナカタ電工
鎌田トーヨー住器㈱	成田整骨院
㈱菊池商店	㈲南黒地域交通
共立設備工業㈱	バースネットワーク㈱
工藤書店	張山電氣㈱
㈱クロベ	㈱原田ベンディングサービス
合同会社ナリミツ農園	㈲樋口設備工業所
弘南観光開発㈱	㈲平野屋
光洋電器	㈱弘前浄化槽センター
コマツカスタマーサポート㈱	㈱弘前水道
ささ膳	福田道路㈱弘前営業所
㈲酒舗岩谷	㈱藤菱
佐藤石油店	㈱藤崎ガス
三幸㈱	㈱ふじさきファーマーズＬＡＢＯ
㈲三照堂	藤崎町遺族会
㈱サンネット	藤崎町商工会
㈱シバタ医理科	藤崎町身体障害者福祉会
社会福祉法人　千栄会	藤崎町母子寡婦福祉会
社会福祉法人　桐栄会	藤崎町老人クラブ連合会
㈲ジャストサービス	フルテック㈱弘前営業所
正善商事㈱	㈱ホープ
白取電器	松屋洋品店
スーパーさとちょう常盤店	㈱三浦組
すぎの子	㈲ミウラ生花店
㈱ダイドー青森	㈱mizuiro architects
髙木クリーニング店	みちのくキャンティーン㈱弘前営業所
髙木商店	㈱みちのく銀行浪岡支店
㈲ダスキン黒石	㈱みちのくクボタ
㈱タナックス	みちのくコカ・コーラボトリング㈱弘前営業所
㈲田辺名花堂	㈱南建設
㈱津軽新報社	陸奥常盤郵便局
つがる弘前農業協同組合藤崎支店	明治安田生命(相)黒石営業所
津軽みらい農業協同組合常盤基幹支店	和電工業㈱
対馬食品店	匿名
テラダプリント	匿名
ＤＭノバフォーム㈱青森工場	

（5）共同募金運動への協力

毎年 10 月 1 日より共同募金運動を実施し、藤崎町共同募金委員会をはじめ、募金ボランティアなどたくさんの方々のご協力により活動を展開しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響のため街頭募金は中止になりましたが、昨年度に引き続き青森県共同募金会の企画により、藤崎町のマスコットキャラクター「ふじ丸くんとジャン坊くん」の赤い羽根ピンバッチを作製していただき、募金活動を行いました。

今後も赤い羽根共同募金運動の趣旨に賛同していただき、活動を推進していきます。

①目標額　2,200,000 円　※前年度　2,220,000 円
②実績額　2,327,406 円　※前年度　2,411,702 円
③募金別状況

募金種別	実績額	募金種別	実績額
戸別募金	1,750,717 円	法人募金	186,000 円
職域募金	84,178 円	個人募金	57,427 円
学校募金	76,484 円	ピンバッチ募金	172,600 円
街頭募金	中止	合計	2,327,406 円

Ⅵ　関係機関・団体との連携

1、関係機関・団体との連絡調整

① 藤崎町社会福祉法人連絡会への参加協力
令和 2 年度は、コロナ感染症拡大を鑑み、会議の開催はありませんでした。
② 津軽広域社会福祉協議会連絡協議会への参加協力
（月別事業報告の通り）
③ 青森県市町村社会福祉協議会連絡会への参加協力
（月別事業報告の通り）

Ⅶ　月別事業報告

月日	曜	内　容	場　所
4/1	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
4/2	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
4/6	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
4/8	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		町社協事業推進会議	常盤老人福祉センター
		町社協連携会議	常盤老人福祉センター
4/9	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		行政連絡員会議	藤崎町文化センター
4/10	金	日常生活自立支援事業管内担当者・生活支援員意見交換会	黒石市社会福祉センター
		コロナウイルス対策会議 PM	
4/13	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
4/15	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
4/16	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
4/20	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
4/21	火	町社協事業所会議	常盤老人福祉センター
4/22	水	市町村社協連絡会役員会	県民福祉プラザ
4/23	木	西豊田温泉 120 万人目記念品贈呈式(延期)	常盤老人福祉センター
4/24	金	津軽広域社協連絡協議会事務局長会議	弘前市社会福祉協議会
4/27	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		コロナウイルス対策会議 PM	
5/7	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		町婦人会マスク寄附贈呈式	常盤老人福祉センター
5/8	金	コロナ対策会議	常盤老人福祉センター
5/11	月	ネットワーク会議(中止)	藤崎町役場
5/13	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)(中止)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		町社協事業推進会議	常盤老人福祉センター
		町社協連携会議	常盤老人福祉センター
5/14	木	西豊田温泉 120 万人目記念品贈呈式	常盤老人福祉センター
5/18	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		第 1 回町社協正副会長会議	常盤老人福祉センター
5/19	火	コロナ対策会議	常盤老人福祉センター
		町社協事業所会議	常盤老人福祉センター
5/20	水	津軽広域社協連絡協議会事務局長会議	弘前市社会福祉センター
5/21	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
5/25	月	第 1 回町社協監査会	常盤老人福祉センター

		ネットワーク会議	藤崎町役場
5/28	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		サービスプロジェクト会議	常盤老人福祉センター
6/1	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
6/3	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		町社協事業推進会議	常盤老人福祉センター
6/4	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		ときわ温泉 120 万人目記念品贈呈式	常盤老人福祉センター
6/8	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		津軽広域社協連絡協議会理事会	弘前市社会福祉センター
6/9	火	市町村社協巡回支援	常盤老人福祉センター
6/10	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		町社協連携会議	常盤老人福祉センター
		町社協内部研修	常盤老人福祉センター
6/11	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
6/12	金	一般介護予防事業サロン新規地区との打ち合わせ	藤崎老人福祉センター
6/15	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
6/16	火	町社協事業所会議	常盤老人福祉センター
6/17	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		福祉バス運行(利用団体　藤崎保育所)	弘前市
		いきいきふれあいサロン(下町)	下町集会所
		他機関の協働による包括的支援体制構築事業に係る町村役場及び町村社協担当者会議	藤崎老人福祉センター
6/18	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		ふれあい昼食会(常盤地区)	常盤老人福祉センター
		旧弘前実業高等学校藤崎校舎利活用検討委員会	藤崎町文化センター
6/22	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
6/24	水	ファミリーサポートセンター担当者会議	黒石市社会福祉センター
		心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
6/25	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		ふれあい昼食会(藤崎地区)	藤崎老人福祉センター
		町介護保険運営協議会組織化及び令和 2 年度第 1 回会議	藤崎町 3 階大会議室
6/29	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		福祉バス運行(利用団体　藤崎幼稚園)	弘前市
		中南地域自立支援相談窓口会議	常盤老人福祉センター
7/1	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
7/2	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		いきいきふれあいサロン(みつや)	老人憩の家
		弘前圏域権利擁護支援センター説明会	弘前市民文化交流館(ヒロロ)

7/3	金	町公民館講座企画検討委員の委嘱及び企画検討委員会	常盤生涯学習文化会館
7/6	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		社協の介護サービス事業の今後の展開等に関する勉強会打ち合わせ	県民福祉プラザ
7/8	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		福祉バス運行(利用団体　ふじこども園)	弘前市
		特定処遇改善加算取得セミナー	弘前文化センター
		町社協事業推進会議	常盤老人福祉センター
		町社協連携会議	常盤老人福祉センター
		町社協内部研修②	常盤老人福祉センター
7/9	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		いきいきふれあいサロン(藤越)	藤越研修センター
		デイサービスへテレビ寄付贈呈式	デイサービスセンター
		地域ケア会議(個別ケア会議)	藤崎老人福祉センター
7/10	金	あいさつ運動	北常盤駅前
		令和2年度安全・適正就業推進研修会	アウガ多機能ホール
7/13	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		福祉バス運行(利用団体　小畑・西中野目保育所)	弘前市
		社協の介護サービス事業の今後の展開等に関する勉強会	県民福祉プラザ
7/14	火	サービスプロジェクト会議	常盤老人福祉センター
7/15	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		いきいきふれあいサロン(福館)	福舘公民館
		津軽広域社協事務局長会議	弘前市社会福祉センター
7/16	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		ふれあい昼食会(藤崎地区)	藤崎老人福祉センター
		ふれあい昼食会(常盤地区)	常盤老人福祉センター
7/17	金	福祉バス運行(利用団体　藤崎保育所)	弘前市
7/20	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
7/21	火	いきいきふれあいサロン(舟場・表町)	老人憩の家
7/22	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		いきいきふれあいサロン(福島)	福島公民館
		旧弘前実業高等学校藤崎校舎利活用検討委員会	ふれあいずーむ館
		町助け合い生活支援・介護予防協議体会議	常盤老人福祉センター
7/27	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
7/28	火	中南地域自立支援相談窓口会議	常盤老人福祉センター
		青森県立保健大学実習生事前訪問	常盤老人福祉センター
7/29	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		いきいきふれあいサロン(伝馬)	伝馬集会所
7/30	木	ネットワーク会議	藤崎町役場

		県共同募金会事務局長会議(リモート会議)	常盤老人福祉センター
7/31	金	福祉バス運行(利用団体　新町老人クラブ)	弘前市
		多機関協働事業個別支援会議及び生活困窮者自立相談窓口支援調整会議	藤崎老人福祉センター
8/3	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
8/4	火	福祉バス運行(利用団体　ふじこども園)	十和田市
		生活支援コーディネーター情報交換会	県民福祉プラザ
8/5	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		中南地域相談支援包括化推進会議・自立相談支援ネットワーク会議	藤崎町文化センター
		町社協事業推進会議	常盤老人福祉センター
8/6	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
8/8	土	弘前学院大学実習生事前訪問	常盤老人福祉センター
8/12	水	町社協連携会議	常盤老人福祉センター
8/13	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
8/14	金	お客様感謝デイ 入浴料一部割引　大人 300 円→150 円、中人小人→無料	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
8/17	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		ソーシャルワーク実習 1	常盤老人福祉センター
		～23 日お客様感謝デイ 入浴券購入者へサービス券 2 枚プレゼント	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
8/18	火	ソーシャルワーク実習 2	常盤老人福祉センター
8/19	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		福祉安心電話サービス事業担当者会議	県民福祉プラザ
		県市町村社協連絡会町村部会	県民福祉プラザ
		ソーシャルワーク実習 3	常盤老人福祉センター
8/20	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		ソーシャルワーク実習 4	常盤老人福祉センター
8/21	金	ソーシャルワーク実習 5	常盤老人福祉センター
8/24	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		町国民健康保険運営協議会	藤崎町役場 3 階中会議室
		ソーシャルワーク実習 6	常盤老人福祉センター
		青森県立保健大学実習担当者来所	常盤老人福祉センター
8/25	火	ソーシャルワーク実習 7	常盤老人福祉センター
8/26	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		一般サロン(徳下)	徳下老人憩の家
		町地域福祉活動計画評価検討会議	常盤老人福祉センター
		ソーシャルワーク実習 8	常盤老人福祉センター
8/27	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		ふれあい昼食会(日帰り旅行)	不二やホテル
		福祉バス運行(利用団体　町社協)	大鰐町

		町介護保険運営協議会	藤崎町役場3階大会議室
		弘前学院大学実習担当者来所	常盤老人福祉センター
8/28	金	旧弘前実業高等学校藤崎校舎利活用検討委員会	ふれあいずーむ館
		市町村共同募金会事務担当者会議	常盤老人福祉センター
		ソーシャルワーク実習10	常盤老人福祉センター
8/31	月	第2回町社協監査会	常盤老人福祉センター
		ネットワーク会議	藤崎町役場
		ソーシャルワーク実習11	常盤老人福祉センター
9/1	火	青森県戦没者追悼式	リンクステーションホール青森
9/2	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		町社協事業推進会議	常盤老人福祉センター
9/3	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		～4日賛助会員依頼	
9/7	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		市区町村社協介護サービス経営研究会幹事会(WEB会議)	常盤老人福祉センター
		令和2年日常生活自立支援事業専門員・生活支援員研修会	青森県総合教育センター
		ソーシャルワーク実習12	常盤老人福祉センター
9/8	火	サービスプロジェクト会議	常盤老人福祉センター
		ソーシャルワーク実習13	常盤老人福祉センター
9/9	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		いきいきふれあいサロン(徳下)	徳下老人憩の家
		福祉体験学習	藤崎中央小学校
		津軽広域社協連絡協議会事務局長会議	弘前市社会福祉センター
		町社協連携会議	常盤老人福祉センター
		ソーシャルワーク実習14	常盤老人福祉センター
9/10	木	あいさつ運動	北常盤駅前
		ネットワーク会議	藤崎町役場
		町共同募金運営委員会	常盤老人福祉センター
		ソーシャルワーク実習15 (青森県社協)	常盤老人福祉センター
9/11	金	町長寿顕彰式準備	藤崎町文化センター
		ソーシャルワーク実習16	常盤老人福祉センター
9/12	土	福祉バス運行(利用団体 町福祉課)	町内
		町長寿顕彰式	藤崎町文化センター
9/14	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		寄付贈呈式	常盤老人福祉センター
		ソーシャルワーク実習17	常盤老人福祉センター
9/15	火	福祉バス運行(利用団体 ふじこども園)	弘前市
		町社協事業所会議	常盤老人福祉センター
		ソーシャルワーク実習18	常盤老人福祉センター
9/16	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター

		町総合計画審議会	藤崎町役場
		町助け合い生活支援・介護予防協議体会議	藤崎老人福祉センター
		ソーシャルワーク実習 19	常盤老人福祉センター
9/17	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		ふれあい昼食会(常盤地区)	常盤老人福祉センター
		ソーシャルワーク実習 20	常盤老人福祉センター
9/18	金	町共同募金推進会議	常盤生涯学習文化会館
		ソーシャルワーク実習 21	常盤老人福祉センター
		ソーシャルワーク実習 22	
9/23	水	全国交通安全運動推進に伴う街頭活動	十五番建材前交差点
		心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		いきいきふれあいサロン(小学校通り)	小学校通り集会所
		ソーシャルワーク実習 23	常盤老人福祉センター
9/24	木	福祉バス運行(利用団体　ふじ健大 OB 会)	弘前市
		ネットワーク会議	藤崎町役場
		ふれあい昼食会(藤崎地区)	藤崎老人福祉センター
		ソーシャルワーク実習閉講式	常盤老人福祉センター
		ソーシャルワーク実習 24	常盤老人福祉センター
9/25	金	一般サロン事業情報交換会	藤崎町役場
		社協職員講習会(新型コロナウイルス感染症予防講習会)	常盤老人福祉センター
9/28	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		福祉バス運行(利用団体　藤崎保育所)	弘前市
9/30	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		福祉バス運行(利用団体　藤崎保育所)	弘前市
		中南地域自立相談窓口	常盤老人福祉センター
		旧弘前実業高等学校藤崎校舎利活用検討委員会	藤崎町文化センター
10/1	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		福祉バス運行(利用団体　藤崎保育所)	平川市
10/2	金	福祉バス運行(利用団体　ふじこども園)	五所川原市
10/5	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		福祉バス運行(利用団体　藤崎保育所)	鶴田町
		権利擁護・成年後見制度セミナー	県民福祉プラザ
10/6	火	福祉バス運行(利用団体　藤崎保育所)	弘前市
		レシートキャンペーン寄付金贈呈	さとうちょう常盤店
10/7	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		福祉バス運行(利用団体　小畑保育所)	弘前市
		事務局事業推進会議	常盤老人福祉センター
10/8	木	福祉バス運行(利用団体　藤崎幼稚園)	五所川原市
		ネットワーク会議	藤崎町役場
		いきいきふれあいサロン(榊)	榊公民館

10/9	金	福祉バス運行(利用団体　西中野目保育所)	青森市浪岡
		サービス調整会議(小笠原清三さん)	緑団地
		地域共生社会の実現に向けた制度学習会	藤崎町文化センター
10/12	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
10/13	火	福祉バス運行(利用団体　伝馬老人クラブ)	深浦町他
		藤崎町居宅介護支援事業所合同研修会	常盤老人福祉センター
		新年互礼会事務打ち合わせ	藤崎町商工会
10/14	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		いきいきふれあいサロン(朝日町)	朝日町ハウス
		訪問型サービスＢモデル事業(小笠原清三さん)	緑団地
		町社協連携会議	常盤老人福祉センター
		町社協内部研修	常盤老人福祉センター
10/15	木	福祉バス運行(利用団体　常盤老人クラブ)	青森市
		ネットワーク会議	藤崎町役場
		ふれあい昼食会(常盤地区)	常盤老人福祉センター
10/16	金	福祉バス運行(利用団体　西豊田老人クラブ)	弘前市
		第３回町社協正副会長会議	常盤老人福祉センター
10/19	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
10/20	火	安心電話ペンダント電池交換	町内
10/21	水	安心電話ペンダント電池交換	町内
10/22	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		第２回町社協理事会	常盤老人福祉センター
10/23	金	町社協事業所会議	常盤老人福祉センター
		安心電話ペンダント電池交換	町内
10/26	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		市町村社協連絡会幹事会	県民福祉プラザ
10/27	火	市区町村社協介護サービス経営研究会幹事会(WEB 会議)	常盤老人福祉センター
10/28	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		町地域福祉活動計画評価検討会議	常盤老人福祉センター
10/29	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		ケース会議(小笠原清三さん)	常盤老人福祉センター
11/2	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
11/4	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
11/5	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		ケース会議(藤本幸一さん)	藤崎老人福祉センター
11/9	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		市区町村社協介護サービス経営研究会幹事会(WEB 会議)	常盤老人福祉センター
11/10	火	ソーシャルワーク実習報告会	青森県立保健大学
11/11	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター

		事務局事業推進会議	常盤老人福祉センター
		町社協連携会議	常盤老人福祉センター
11/12	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
11/16	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
11/17	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		津軽広域社協連絡協議会職員研修会(リモート)	田舎館村文化会館
		町社協事業所会議	常盤老人福祉センター
11/18	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		多機関協働による包括的支援体制構築事業に係る町村役場及び町村社協担当者会議	県民福祉プラザ
11/19	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
11/20	金	ケース会議(小笠原清三さん)	自宅
		介護予防・生活支援等サービスプロジェクト会議	常盤老人福祉センター
11/24	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
11/25	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		介護経営セミナー(ズーム視聴)	常盤老人福祉センター
11/26	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
11/27	金	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
11/30	月	第3回町社協監査会	常盤老人福祉センター
		ネットワーク会議	藤崎町役場
12/1	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
12/2	水	町健康推進員会研修会	藤崎町文化センター
		弘前防犯被害者支援ネットワーク総会	弘前警察署
12/3	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		他機関協働事業個別支援会議及び生活困窮者自立相談窓口支援調整会議	常盤老人福祉センター
		いきいきふれあいサロン(舘川町、本町)	舘川町集会所
12/4	金	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		藤崎町助け合い生活支援・介護予防協議体会議 「令和2年度生活支援コーディネーター養成研修(移動編)」	常盤老人福祉センター
12/7	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
12/8	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		藤崎中学校1学年福祉体験学習	藤崎中学校
12/9	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		町社協一般会費納入説明会(藤崎地区)	藤崎老人福祉センター
		事務局事業推進会議	常盤老人福祉センター
		社協職員連携会議	常盤老人福祉センター
12/10	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		藤崎町社協一般会費納入説明会(常盤地区)	常盤老人福祉センター
12/11	金	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内

		常盤小学校6学年福祉体験学習	常盤小学校
12/14	月	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		ネットワーク会議	藤崎町役場
12/15	火	町社協事業所会議	常盤老人福祉センター
12/16	水	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		～22日お客様感謝デイ 回数券購入者に入浴券2枚プレンゼント	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
12/17	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		ふれあい昼食会(合同)	藤崎老人福祉センター
12/19	土	小学校通り町内会　社協会費説明	小学校通り町内会
12/21	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		中南地域活性化協議会	弘前工業研究所
12/22	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
12/23	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		第3次藤崎町地域福祉活動計画評価修正会議	常盤老人福祉センター
12/24	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		町公営企業料金検討委員会	役場3階中会議室
12/25	金	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
12/28	月	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		ネットワーク会議	藤崎町役場
1/5	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		介護保険サービス従事者向けの感染対策に関する研修 ※パソコン、プロジェクター使用	常盤老人福祉センター
		介護保険係との事業(脳トレ教室)打ち合わせ	藤崎老人福祉センター
1/6	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		町社協事業推進会議	常盤老人福祉センター
1/7	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
1/8	金	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
1/12	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		いきいきふれあいサロン(中野目)	中野目長寿館
1/13	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		町社協連携会議	常盤老人福祉センター
1/14	木	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		ネットワーク会議	藤崎町役場
1/18	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
1/19	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		介護予防・生活支援等サービスプロジェクト会議	常盤老人福祉センター
		町社協事業所会議	常盤老人福祉センター

1/20	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		第3次藤崎町地域福祉活動計画評価修正会議	常盤老人福祉センター
1/21	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		町社会福祉大会表彰審査会	常盤老人福祉センター
1/22	金	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
1/25	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
1/26	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		支援調整会議	藤崎老人福祉センター
1/27	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		いきいきふれあいサロン(三ツ屋)	三ツ屋老人憩の家
		町助け合い生活支援・介護予防協議体会議	藤崎老人福祉センター
1/28	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
1/29	金	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		支援調整会議	藤崎老人福祉センター
2/1	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
2/2	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
2/3	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
2/4	木	訪問型サービスBモデル事業	福左内
		ネットワーク会議	藤崎町役場
		いきいきふれあいサロン(西豊田1.2.3)	藤崎老人福祉センター
		災害ボランティア研修(オンライン)	常盤老人福祉センター
2/5	金	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
2/8	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
2/9	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
2/10	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		町社協事業推進会議	常盤老人福祉センター
		町社協連携会議	常盤老人福祉センター
2/12	金	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
2/15	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		第4回町社協監査会	常盤老人福祉センター
2/16	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		生活支援コーディネーター研修会(ZOOM)	常盤老人福祉センター
		町社協事業所会議	常盤老人福祉センター
2/17	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		あおば研修(オンライン)	常盤老人福祉センター
2/18	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		全社協幹事会(オンライン)	常盤老人福祉センター
2/19	金	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内

		第16回藤崎町社会福祉大会(表彰式のみ開催)	藤崎町文化センター
2/22	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		支援担当者会議	緑団地　小笠原清三さん宅
2/24	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		介護経営セミナー(オンライン)	常盤老人福祉センター
2/25	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		全社協経営セミナー(オンライン)	常盤老人福祉センター
		経営基盤強化セミナー	常盤老人福祉センター
2/26	金	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
3/1	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
3/2	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		生活福祉資金貸付事業担当者研修会(オンライン)	常盤老人福祉センター
3/3	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		県市町村社協連絡会幹事会	県民福祉プラザ
3/4	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		町文化センター運営委員会	藤崎町文化センター
		いきいきふれあいサロン(館川町・本町)	館川町集会所
3/5	金	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
3/8	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		生活支援コーディネーター研修に係る打合せ(オンライン)	県民福祉プラザ
3/9	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
3/10	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		いきいきふれあいサロン(西中野目・亀岡・吉向)	西中野目生活改善センター
		県シルバー人材センター事務局長会議(オンライン)	常盤老人福祉センター
		町社協事業推進会議	常盤老人福祉センター
		町社協連携会議	常盤老人福祉センター
3/11	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		いきいきふれあいサロン(中島・小畑・矢沢)	平成会館
		西豊田温泉利用者130万人達成記念品贈呈式	藤崎老人福祉センター
3/12	金	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		県市町村社協連絡会役員会	県民福祉プラザ
3/15	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		第4回町社協正副会長会議	常盤老人福祉センター
3/16	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		サービスプロジェクト会議	常盤老人福祉センター
		町社協事業所会議	常盤老人福祉センター
3/17	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		いきいきふれあいサロン(林崎)	林崎研修センター

3/18	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
3/19	金	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
3/22	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
		第3回町社協理事会	常盤老人福祉センター
3/23	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		調理ボランティア代表者会議	常盤老人福祉センター
		町生活合理化推進協議会役員会	常盤生涯学習文化会館
3/24	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		いきいきふれあいサロン(福左内)	福左内公民館
		藤崎町助け合い生活支援・介護予防協議体会議	常盤老人福祉センター
3/25	木	ネットワーク会議	藤崎町役場
		いきいきふれあいサロン(舟場、表町)	老人憩の家
3/26	金	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		心配ごと相談所相談員打ち合わせ会議	常盤老人福祉センター
3/29	月	ネットワーク会議	藤崎町役場
3/30	火	福祉バス運行(利用団体　福祉課)	町内
		第3回町社協評議員会	常盤老人福祉センター
3/31	水	心配ごと相談所(藤崎・常盤地区)	藤崎老人福祉センター 常盤老人福祉センター
		いきいきふれあいサロン(柏木堰)	柏木堰集会所

事業報告の附属明細書

社会福祉法第59条第1号に基づき報告する令和2年度事業報告の附属明細書については、事業報告の内容を補足する重要な事項がないため作成していません。

社会福祉法人藤崎町社会福祉協議会
会　長　　神　　勝　衛